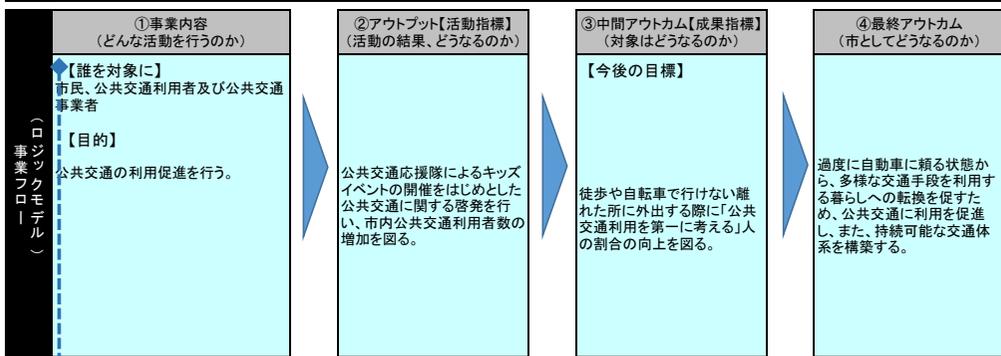


長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	2	事業名	公共交通事業	担当部課	市長公室企画政策課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	6 あえて歩いてみたくなるまち		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款 - 項 - 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	道路運送法、公共交通の活性化及び再生に関する法律、第2次長久手市地域公共交通網形成計画	2-1-5 企画費	
	事業開始の背景、経緯等	平成17年3月にリニモが開業し、東西の公共交通の基盤軸が形成された。リニモ、名鉄バス及びN-バスが一体となった利便性の高い公共交通サービスの提供が求められている。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		



項目	単位	区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
			(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)
事業費(A)	千円	予算	4,155	3,927	2,912	4,474	7,736
		決算	3,926	3,168	2,677	4,404	-
人件費(B)	千円	決算	13,555	11,832	8,237	9,831	-
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	17,481	15,000	10,914	14,235	-
事業対象の数(D) (R5年度は想定数)	人		59,500	60,000	60,300	60,500	60,800
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		0	0	0	0	

進捗状況	中間アウトカム【成果指標】の数値設定 (事業の意図を反映する指標)	単位	【現状】 R4年度実績	【目標①】 R9年度	【目標②】 R14年度
	徒歩や自転車で行けない離れた所に外出する際に「公共交通利用を第一に考える」人の割合 (指標の設定根拠)	%	26.9	30	33
公共交通利用に対する市民意識の高まりを確認するため			5年に一度実施する、公共交通に関する市民アンケート		

振り返り	事業開始からの経緯など	現計画となる「第2次長久手市地域公共交通計画(平成30年度策定)」の推進のため、地域公共交通会議や公共交通ネットワーク調査研究会の開催、公共交通応援隊による活動などを実施している。
	令和4年度の成果	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和5年度に策定を予定している地域公共交通計画の参考とするため、公共交通に関する市民アンケートを実施し、1,547件の回答を得た。また、N-バスの啓発として市役所庁舎内でカプセルトイレを設置し162個を販売した。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 市東部のN-バスの利用実績が少ないことから、新たな交通システムの導入の検討が必要である。また、令和2年3月からの新型コロナウイルス感染症の影響により、各公共交通の利用者数は大幅に減少しており、当初の目標達成が困難な状況であり、今年度策定する地域公共交通計画の中で、目標人数の設定を見直ししていく。

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事業の方向性) 平成30年度に策定した「第2次長久手市地域公共交通網形成計画」で掲げる目標の達成を目指すが、令和2年3月からの新型コロナウイルス感染症の影響により、各公共交通の利用者数は大幅に減少しており、当初の目標達成は困難な状況である。令和5年度中に、令和6年度からの計画となる地域公共交通計画を策定予定であり、その中で、公共交通ネットワークの再構築や、目標人数の設定の見直しを行っている。
----	--------	---

事業を構成する 事務事業①	事務事業①	公共交通ネットワーク構築事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	
	(1) 運営に携わる市民の人数	人	見込	10	10	10	10	10	
			実績	7					
	(2) 【アクションプラン】市内各公共交通の利用者数【単年】	人	見込	4,138,000	4,364,000	4,400,000	4,437,000	4,474,000	
			実績	4,615,734					
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R4年度(2022))> 公共交通応援隊キッズイベントグループが、令和4年8月に市内児童館6箇所子ども向けイベントを開催し、合計222人の子どもが参加し、公共交通の啓発を行った。令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、リニモ、名鉄バス、N-バスとも利用者数が大きく落ち込んだところ、リニモと名鉄バスについては回復したが、N-バスについては令和4年4月からの高齢者有料化も相まって利用者が回復しなかった。							今後の方向性	改善・見直し
								コスト投入	現状維持

事業を構成する 事務事業②	事務事業②	公共交通ネットワーク構築事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	
	(1) 運営に携わる市民の人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
			実績						
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	
								コスト投入	

事業を構成する 事務事業③	事務事業③	公共交通ネットワーク構築事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	
	(1) 運営に携わる市民の人数	人	実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
			実績						
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	
								コスト投入	